

（高知県）

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（ ）

（橋梁点検の効率化・省力化・自動化に向けた検討）

【手法】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

5年に1度の橋梁定期点検について、点検業務の効率化・省力化・自動化、点検調書作成に要する労力の低減等が課題となっている。デジタル技術を用いた点検・診断や点検データのプラットフォーム化による橋梁の維持管理サイクルの改善を検討したい。

### ① 解決したい課題

#### 【公共施設の規模】

（高知県管理施設）道路橋：2,563

#### 【課題】

##### ・点検業務の効率化・省力化・自動化

高知県は、建設従事者の高齢化や減少が全国的に見ても著しく、人手不足が深刻化している。このため、点検業務の効率化・省力化・自動化が求められている。

##### ・点検調書作成に要する労力の低減

点検調書の作成に労力・時間を要するため、効率化が必要である。

##### ・点検データの共有

現在は、点検結果のデータベースには発注者しかアクセスできないため、点検履歴について受発注者間で何度もデータのやりとりをしている。

### ② 課題解決の方向性

- ・デジタル技術等を用いた点検・診断を行うことで、点検作業の省力化・効率化を図りたい。
- ・橋梁点検サイクルを一元管理する仕組みの構築。
- ・点検履歴を受発注者間で共有できる仕組みの構築。また、橋梁の3次元データ等の利活用も検討したい。

### ③ 課題解決のイメージ・効果

- ・デジタル技術、プラットフォームを用いた点検・診断手法を導入することにより、効率的で精度の高い診断を検討したい。
- ・点検データのプラットフォーム化により、受発注者間のデータ共有の効率化や、点検データの蓄積を図りたい。